

傘袋ロケット飛んだ

和田幼稚園 科学の楽しさ学ぶ

生野高教室
玉野講師



一緒にロケットを作る玉野高の生徒と和田幼稚園の園児

玉野高の生徒が講師を務める理科の実験教室が24日、和田幼稚園

で開かれた。生徒がビニールの傘袋とストロークロケットを作り、園児に科学の楽しさを伝えた。

昨年10月に茨城県つくば市で開催されたモデルロケットの全国大会

会に出場した1人を含んで吹き矢のように吹いて飛ばすストロークロケットの2種類を作った。最後に園庭で生徒が作ったロケットを飛ばすと、園児が科学やロケットに興味を持ってくれたと話した。

(内田貴大)

「めっちゃ飛ぶ」「真ら飛ぶようになって楽しかった」と喜んで、林礼恩ちゃん(6)は「僕もお姉さんに興味を持ってくれたらうれしい」と話した。

最後に園庭で生徒が作ったロケットを飛ばすと、園児が科学やロケットに興味を持ってくれたと話した。